



20年経って、あらためて思う。
本屋は、偶然の祝福で
できている。

本屋での出会いは、
必ず何かしらの祝福をもたらしてくれる。
それに気づくのに、どれほどの時間がかかろうと、
本はいつまでも待ってくれる。
だから本屋へ足を踏み入れると、
本たちが放つ静かな忍耐強さに包まれ、
安らぎを得られるのだ。

小川 洋子

2004年大賞「博士の愛した数式」

全国の書店員が選んだいちばん売りたい本 本屋大賞 20th 開催中!



手帳ブランド NOLTY[ノルティ]は本屋大賞を応援しています。 NOLTY[®]
SINCE 1949